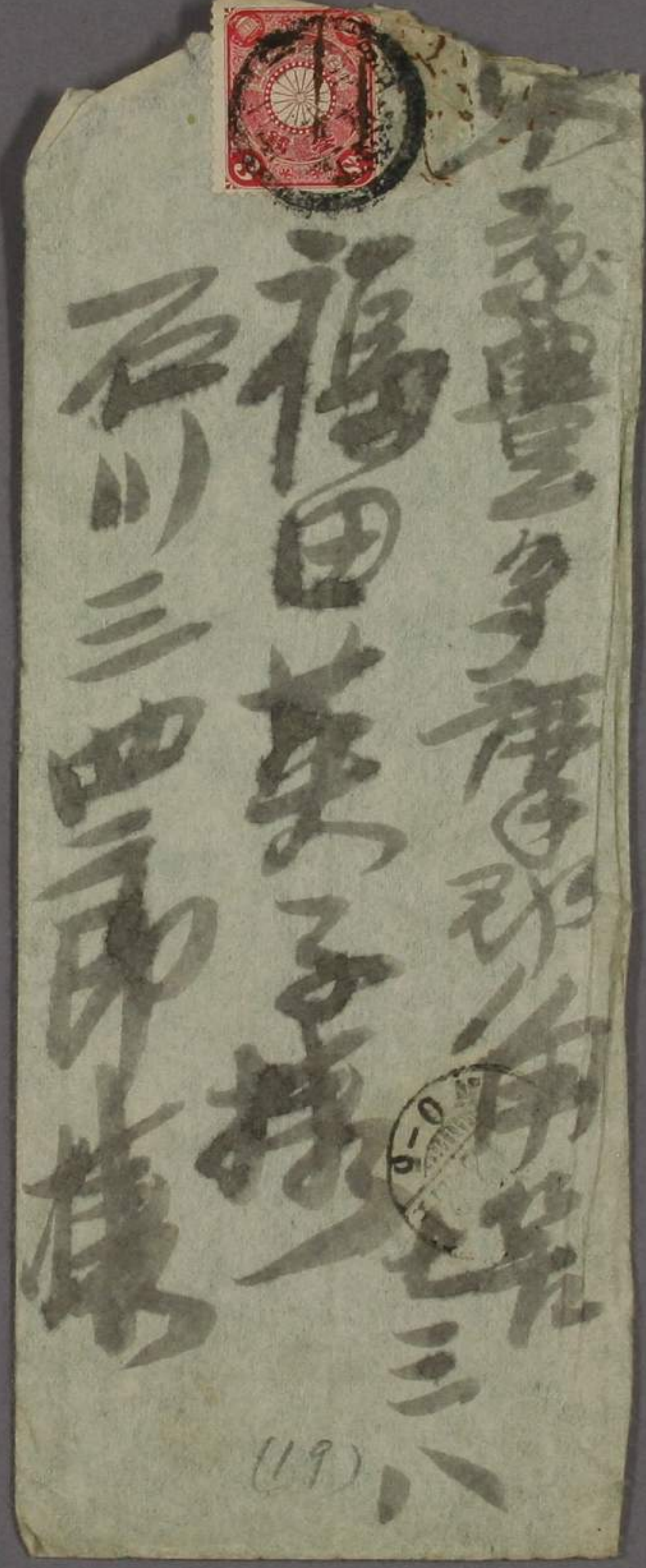
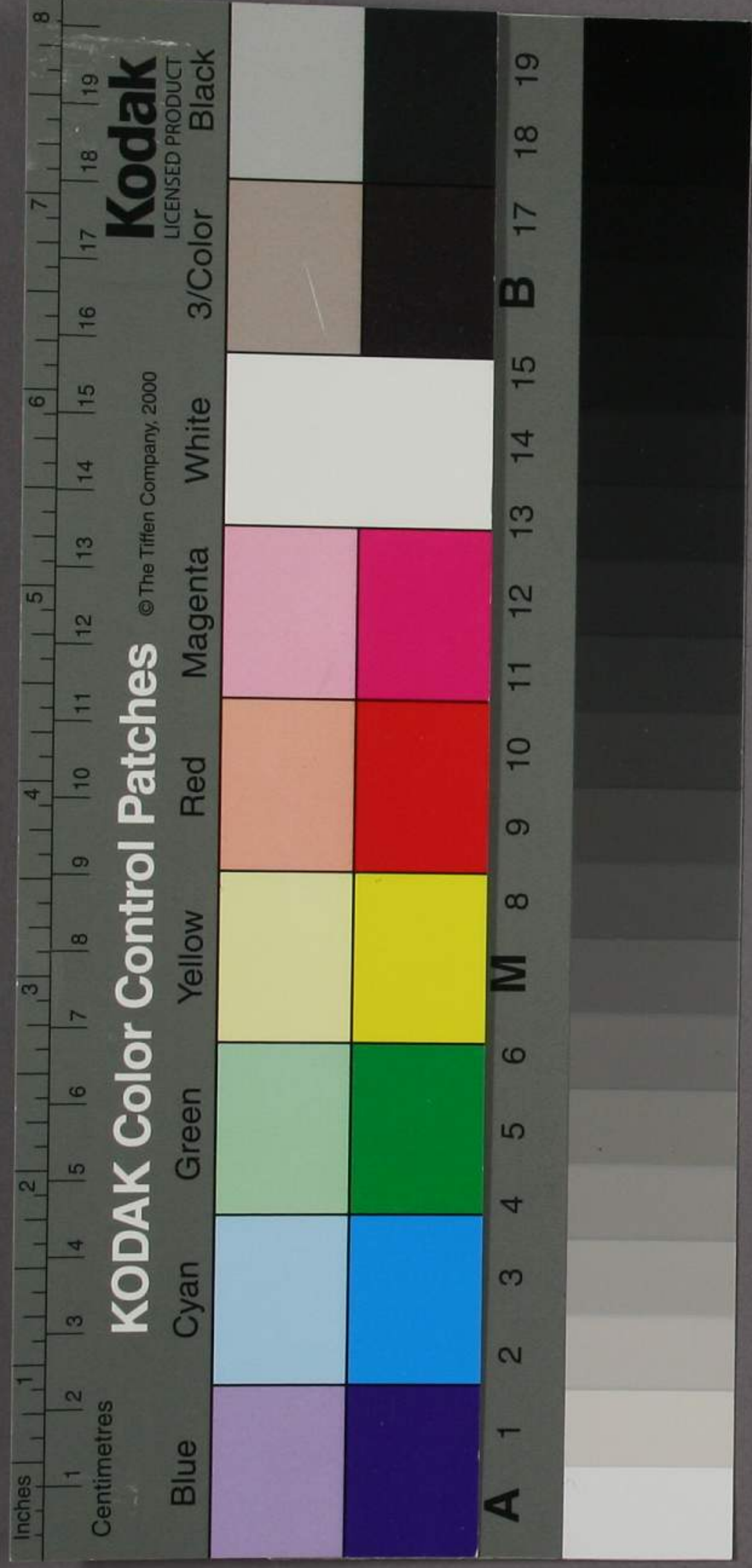




川あへ加多良氏の同郷に身心を痛
害痛甚川あへ未だ見えず
加多良氏に解と解釋上より理想
一憂目下様儘ありある物
是より中体神の未だモ加多良
のふふ生注言者ト苦心
○去る年福田様下部宛り
昂々迫害中ノ大志モいやらん力
俗事ハ俗事トテ權判ヲ以テ
方之代存の要款ヲサカト力
云フ！ヨリテ加多良氏ハ本吏
難タリサケタテヤルト自白
明瞭ノ自白セリ多事
暴轉ス暴シテモ可
モノ加多良氏ハ言非常ノ快

志二才カハカハカハカハ
イカハカハカハカハカハ
何ノ不可ア
解ナリ他日ノ進歩
別段ナリ

帝國議會来ル
谷中急水留準備
公判ハ来月十日

川辺問題

右ホテ多端紛ナシ
手ヲ

石川君

正造

古河町
手書
19

71
6204
128